

□□□□□

1. 本公司之組織及業務範圍，係以「中華民國」為其組織及業務範圍之基礎，凡在「中華民國」境內，凡有「中華民國」之組織及業務範圍，均應受本公司之組織及業務範圍之管轄。

[illegible]

☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

00000000 0000 000000 000000 0000, 0000, 000000, 00000000 000 00000000
 0000000000 0000 00000000 0000000000 00 000000 000000 000000 000000
 00000000 000000 0000 00000000 0000000000000000 0000 000000 000000000000
 000 00000000 000000 000000 00000000 000 00000000 00000000

（一） 目的
（二） 范围
（三） 定义
（四） 职责
（五） 程序
（六） 记录
（七） 附录

质量管理体系 文件控制程序

1. 目的
2. 范围
3. 定义

4. 职责
5. 程序
6. 记录

7. 附录
8. 参考文献
9. 术语和定义
10. 缩略语

11. 流程图
12. 表格

13. 附录
14. 参考文献

15. 术语和定义
16. 缩略语

臺灣電力股份有限公司 電力業務 營業報告書 民國 年 月 日

本公司於民國
 年
 月
 日
 開始營業，自營業以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：

一、營業概況

本公司自成立以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：
 1. 營業額：民國
 年
 月
 日
 營業額為
 元。
 2. 營業利潤：民國
 年
 月
 日
 營業利潤為
 元。
 3. 營業成本：民國
 年
 月
 日
 營業成本為
 元。

本公司自成立以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：
 1. 營業額：民國
 年
 月
 日
 營業額為
 元。
 2. 營業利潤：民國
 年
 月
 日
 營業利潤為
 元。
 3. 營業成本：民國
 年
 月
 日
 營業成本為
 元。

本公司自成立以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：
 1. 營業額：民國
 年
 月
 日
 營業額為
 元。
 2. 營業利潤：民國
 年
 月
 日
 營業利潤為
 元。
 3. 營業成本：民國
 年
 月
 日
 營業成本為
 元。

臺灣電力股份有限公司 電力業務 營業報告書 民國 年 月 日

本公司於民國
 年
 月
 日
 開始營業，自營業以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：
 1. 營業額：民國
 年
 月
 日
 營業額為
 元。
 2. 營業利潤：民國
 年
 月
 日
 營業利潤為
 元。
 3. 營業成本：民國
 年
 月
 日
 營業成本為
 元。

本公司於民國
 年
 月
 日
 開始營業，自營業以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：
 1. 營業額：民國
 年
 月
 日
 營業額為
 元。
 2. 營業利潤：民國
 年
 月
 日
 營業利潤為
 元。
 3. 營業成本：民國
 年
 月
 日
 營業成本為
 元。

本公司於民國
 年
 月
 日
 開始營業，自營業以來，承蒙各界愛護，業務日見發達，茲將營業概況報告如下：
 1. 營業額：民國
 年
 月
 日
 營業額為
 元。
 2. 營業利潤：民國
 年
 月
 日
 營業利潤為
 元。
 3. 營業成本：民國
 年
 月
 日
 營業成本為
 元。

本報告書は、我が国の経済状況、社会問題、環境問題、国際関係、文化芸術、科学技術、教育、医療、福祉、労働、交通、エネルギー、情報通信、防災、安全保障、外交、国防、内閣府、各省庁、地方自治体、民間企業、学術機関、市民団体、国際機関、NGO、NPO、その他関係機関等から得た情報を基に、客観的・公正・公平に作成されたものである。本報告書は、関係機関等から得た情報を基に、客観的・公正・公平に作成されたものである。

第1章 総論

本報告書は、我が国の経済状況、社会問題、環境問題、国際関係、文化芸術、科学技術、教育、医療、福祉、労働、交通、エネルギー、情報通信、防災、安全保障、外交、国防、内閣府、各省庁、地方自治体、民間企業、学術機関、市民団体、国際機関、NGO、NPO、その他関係機関等から得た情報を基に、客観的・公正・公平に作成されたものである。

本報告書は、我が国の経済状況、社会問題、環境問題、国際関係、文化芸術、科学技術、教育、医療、福祉、労働、交通、エネルギー、情報通信、防災、安全保障、外交、国防、内閣府、各省庁、地方自治体、民間企業、学術機関、市民団体、国際機関、NGO、NPO、その他関係機関等から得た情報を基に、客観的・公正・公平に作成されたものである。

本報告書は、我が国の経済状況、社会問題、環境問題、国際関係、文化芸術、科学技術、教育、医療、福祉、労働、交通、エネルギー、情報通信、防災、安全保障、外交、国防、内閣府、各省庁、地方自治体、民間企業、学術機関、市民団体、国際機関、NGO、NPO、その他関係機関等から得た情報を基に、客観的・公正・公平に作成されたものである。

本報告書は、我が国の経済状況、社会問題、環境問題、国際関係、文化芸術、科学技術、教育、医療、福祉、労働、交通、エネルギー、情報通信、防災、安全保障、外交、国防、内閣府、各省庁、地方自治体、民間企業、学術機関、市民団体、国際機関、NGO、NPO、その他関係機関等から得た情報を基に、客観的・公正・公平に作成されたものである。

第2章 経済状況

XXXXXXXXXX-0

XXXXXXXXXX XXXXXXXX XX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX X
XXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX

XXXXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX X XX, XXX XXXX
XXXXXXXXXX XXXXXXXX X X XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX X XX
XXXXXXXXXX XXXXXXXX

XXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX (XX XX) XXXXXXXX
XXXXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX
XXXX XXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX

XXXXXX XXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX (XXXX) XXXXXXX XXXXXXXX, XXX
XXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX (XXXX) XXXXXXX XXXXXXX X XXXXXXX XXXXXXX
XXXXXXXXXXXX XXXXXXXX (XXXX) XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX
XXXXXXXXXX XXXXXXXX XXX

XX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX

XXXXXXXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX
XXXXXXXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX

XXXXXXXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX (XX) XXXXXXX XX
XXXXXXXXXXXX XXX XXXXXXX XXXXXXX'X XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX

XXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX

XXXXXXXXXX X XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXX/XX X XX XXXX XXXX
XXXXXX XX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXX XXX XXX XXX

X XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX XXXXXXX

